

・・・ 創立から新潟県立高田商工学校移管まで ・・・

<敬称略>

年号	年	西暦	月	日	学 校 記 事 (創立前)	社 会 事 象	
明治	7	1874	5	-	藩校「脩道館」改め、公立新潟學校第四分校として開校 (現高田高校)	<慶応3年> ・大政奉還 <明治4年> ・廃藩置県 <明治11年> ・郡区町村編成法施行 <明治22年> ・大日本帝国憲法発布 <明治27年> ・日清戦争始まる <明治32年> ・実業学校令公布 <明治37年> ・日露戦争開戦 <明治41年> ・陸軍第13師団高田駐屯 <明治44年> ・9月 高田町から市制施行して高田市となり中頸城郡から離脱	
	11	1878	9	-	高田中学校(現高田高校)、岡島町(旧図書館在地)に校舎新築移転		
	19	1886	-	-	訓盲談話会設立 (全国3番目の盲学校)		
	20	1887	11	30	「盲人矯風研技会」に改称		
	24	1891	-	-	「私立君矇学校」に改称		
	29	1896	4	10	増村朴斎(度次)、私立有恒学舎創立 (現県立有恒高校/板倉区) (往時、西の松下村塾、東の有恒学舎と謳われる)		
	31	1898	5	-	高田中学校、馬場先町(南城町3/現高田高校)に校舎新築移転		
	32	1899	4	1	中頸城郡立高田農学校 (現県立高田農業高校) 能生町立能生水産補習学校 (現県立能生水産高校) 開校 新潟県第二師範学校 (34年 新潟県高田師範学校に改称) 開校		
	33	1900	-	-	郡立高田高等女学校 (現高田北城高校)		
	37	1904	6	-	私立女子裁縫学校 (現上越高等学校) 開校		
	39	1906	4	19	高田中学校糸魚川分校 (40年に県立糸魚川中学校/現糸魚川高校)		
	40	1907	-9	1	郡立糸魚川女子職業学校 (現糸魚川高校に統合) 創立・開校		
	41	1908	6	27	私立高田図書館開設(高田中学内)、44年7月町立→同年9月私立		
	42	1909	4	1	私立女子技芸専修学校 (現関根学園高校) 開学		
	43	1910	5	1	中頸城郡立吉川農学校 (旧吉川高校/合併により現頸城高校) 開校		
	44	1911	4	1	中頸城郡立直江津農商学校 (現直江津中等教育学校) 開校 8 東頸城郡立安塚農学校 (現高田高校安塚分校) 中頸城郡立新井農学校 (現新井高校) 開校		
	45	1912	4	-	町立新井裁縫専修学校 - (私立)高田幼稚園が図書館と棟続きの北側校舎に移転		
年号	年	西暦	月	日	学 校 記 事	社 会 事 象	
大正	5	1916	1	29	高田市議会で商工学校設立決議	<大正2年> ・富直線(北陸線)全通 <大正3年> ・第1次世界大戦 ・頸城鉄道(新黒井・下保倉間)開通	
				31	文部大臣に商工学校設立許可申請		
				20	21		設立認可(文部省告示69号)、校名「高田市立商工学校」(仮称) 創立事務所を市役所におき、生徒募集開始 校舎の修繕開始 (木工実習室・旧校舎建具など補修)
					28		高田市長 倉石源蔵氏が初代学校長就任 (事務取扱を兼務)
					1		第1回職員会議、校名「新潟県高田市立高田商工学校」と決定 (商業科、漆工科、家具(指物)科/尋6卒3年制乙種)
	9	1916	9	1	岡島町26番地(現大手町/旧高田図書館在地)にて第1回入学式		
				10	授業開始 (この日を開校記念日とする)		
				6	15		開校式

大	6	1917	9	14	学友会(現生徒会)発会式、学芸部・運動部・研究部/会費月5銭	<p><大正6年></p> <ul style="list-style-type: none"> ・頸城鉄道、浦川原まで延伸 ・大島農機設立 ・町立新発田商業学校設立 <p><大正7年></p> <ul style="list-style-type: none"> ・米騒動起る ・初の政党内閣 原内閣成立 <p><大正8年></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新井農学校商業科新設 <p><大正9年></p> <ul style="list-style-type: none"> ・シベリア出征兵士を送る ・国際連盟に正式加盟 ・実業学校令改正(12月) ・日本曹達二本木工場設立 <p><大正10年></p> <ul style="list-style-type: none"> ・工・農・商業学校規定改正 ・中学校令施行規則改正 ・電気化学工業が青海村に大規模工場建設 <p><大正11年></p> <ul style="list-style-type: none"> ・明治天皇教育勅語下賜記念日(10/30) <p><大正12年></p> <ul style="list-style-type: none"> ・豪雪 ・関東大震災発生(9月) ・郡制廃止 ・国民精神作興に関する詔書発布 <p><大正13年></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実業学校・実科高女卒業者に専門学校入学資格を認む(3月) ・直江津町立実科高等女学校開校(4月) ・新井町立実科女学校開校
			1	26	乙種商科第1回卒業式(途中編転入許可の商科3年生卒業)	
			2	7	父兄懇談会(現PTA)開催 授業実習の参観等	
			3	25	校舎増築工事着工(建坪16坪総二階建、階上は漆工科蒔絵実習室、階下は簿記室・物置)	
			6	23	初の展覧会開催(高商祭の前身)、大盛況6,513名入場 ~25日	
			10	18	第1回マラソン競争(板倉村神社~学校まで約8キロ)	
	12	25	学友会誌「学友会雑誌」創刊号発行(46頁)			
	7	1918	3	-	実習室新築(平屋8坪)、商業科第2回卒業式	
			4	-	今年度入学者 商業科50名、家具科9名、漆工科10名	
	8	1919	3	26	工科第1回、商科第3回卒業式	
				-	工科卒業生の全員を補習科に收容するために校舎増築	
			4	-	家具科と漆工科に補習科設置(修業年限は2年、本科3年修了者を入学させる)	
5			11	初の修学旅行(東京/本科3年生、補習科生約40名参加)		
9	1920	3	24	父兄懇談会開催		
			27	同窓会結成(本科3年生と補習科生約40名参加)		
		4	20	創立4周年記念祝賀会 庭球コート開きと始球式		
		9	17	実習用動力据付工事(製板機、旋盤機)竣工		
10	1921	3	31	甲種5年制昇格、家具(指物)科を木工科とし補習科廃止		
			-	学友会費20銭に値上げ		
		5	13	倉石校長兼事務取扱死亡(5/16付け解職) 和服を廃し、洋服着用を決定		
			17	佐野常栄教諭が校長兼事務取扱に任ぜられる		
		6	1	制服採用、本日より夏服着用		
		7	23	生徒製作々品展覧会と実用品即売会を開催		
正	1922	1	16	撃剣の稽古を課業に採用		
			3	24	甲種第1回卒業式(補習学校から編入した工科生が卒業)	
			5	25	高田中学校 本多石介教頭が本校校長兼教諭に任命される	
		7	4	馬場先町(南城町3丁目/現南城高校)に新校舎建設着工		
			8	4	新校舎の地鎮祭	
		10	25	新校舎上棟式(棟梁:駒林金四郎)		
			30	学制頒分50年記念式(明治天皇教育勅語下賜記念日)		
		11	11	第1回トラック大会(創立後初の陸上運動会/偕行社裏グラウンド)		
		12	1	第1回大弁論大会		
			20	新築竣工(敷地5,000千坪、建坪760坪、屋外運動場1,204坪)		
24	雪中下の新校舎への移転作業 ~25日、25日新校舎落成式					
12	1923	3	13	甲種5年制昇格第1回卒業式(商業科20名、漆工科2名卒業)		
		9	1	第1回同窓会開催		

13	1924	9	24	高田漆工組合(加入 59 軒)と連合の「漆工展覧会」開催	<大正14年> ・治安維持法制定(4月) ・普通選挙法施行(5月) <大正15年> ・幼稚園令公布、同施行規則制定 ・小学校令、同施行規則改訂 ・大正天皇崩御(12/25) 皇太子裕仁親王践祚、昭和と改称
		11	3	全国一斉体育デー	
14	1925	3	13	卒業式、新築校舎落成式挙行(関東大震災で延期されていた)	
		4	30	配属将校・北村大尉着任(軍事教練と査閲の開始)	
		5	20	初の野外教練実施	
		7	9	高田市議会で高田商工学校の県立移管請願決議	
		9	28	中田ヶ原練兵場で野外教練	
		12	21	県議会で県立移管可決、志願者少数の漆工科廃止	
15	1926	4	1	県立移管により校名を「新潟県立高田商工学校」と改称	
		6	27	第1回対高田農学校陸上競技大会(於 商工グラウンド)	